

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 学校給食費無償化について（25分）</p> <p>今、子育て世代の生活は物価高騰に見合うだけの給与の上昇が見込めない上、教育費の負担が重くのしかかり暮らしは厳しく、共働き家庭の増大、残業労働が増え健康を害する人もでています。</p> <p>子育て世代への生活支援、そして少子化対策としても学校給食費の無償化は大きな意義のある事業だと考えます。以上の理由により質問いたします。</p> <p>(1) 埼玉県内で実施している自治体は滑川町、小鹿野町、美里町、東秩父村、神川町、皆野町、横瀬町、中学生のみで行田市、2023年度から坂戸市が小中学校で無償化実施しています。その影響もあり、鶴ヶ島市でも実施してほしいと要望が高まっています。市民の声をどのように受け止めていますか。</p> <p>(2) 群馬県は全国でも実施自治体が多く、少子化、人口減対策として捉えられています。群馬県少子化に関する県民意識調査（2014年）によると、子育ての悩みのトップは出費がかさむ事44%。理想の子供の数より予定の子供の数が少ない理由、子育てや教育にお金がかかりすぎるからが断トツの66.5%でした。</p> <p>また、出産、子育ての環境整備、推進のために最も力を入れるべきものでは経済的支援の充実を願う人が63%です。</p> <p>子育て、若者世代の悩み、要求に正面から応える施策として検討すべきではないでしょうか。</p> <p>(3) 一般会計予算から捻出する事は容易でないかもしれませんが労働人口増加をめざす政策として、優先すべき施策ではないでしょうか。</p> <p>(4) 憲法26条、学校給食法第2条、第11条の視点からどう捉えていただけますか。</p> <p>(5) 全額補助、条件補助等実施の検討を。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p>2 高齢性難聴者の補聴器購入の際の一部補助について（15分）</p> <p>65歳以上で難聴のある人は1,500万人、75歳以上の男性は、4人に一人が補聴器が必要といわれています。補聴器による高齢者の聞こえを適正に補うことは、フレイルや認知症の予防に資す</p>	<p>市長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>る効果があると言われ、全国的にも補聴器購入に対して助成を行う自治体が増えています。補聴器は高額であり補助を求めて以下質問します。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 他市の状況について。(2) 他市の補助金額について。(3) 鶴ヶ島市での助成制度の検討を。	